塩田西小学校

学校だより

H22．1．28　　No.12

3学期が始まりました

１月７日（木）から、３学期が始まりました。
冬休み明けのインフルエンザの流行も懸念されましたが、本校では一人も感染者が出ず、元気に３学期を迎えることができました。
この３学期は、登校日数が４８日しかありません。「２月は逃げる。３月は去る。」というくらいで、あっという間に年度末となってしまいます。充実した学年のまとめとなるよう、一人一人が立てた目標の達成をめざして頑張っていきたいですね。

スケート教室が行われました

１月１４日（木）に２～４年生のスケート教室が、行われました。朝は、雪がちらつく空模様で、スケート場での天候が心配されましたが、滑り始める頃には太陽も顔をのぞかせ、スケート日和となりました。
最初は、氷の上で立つこともままならなかった子が、最後は自分の力でしっかりと歩くことができるようになったり、「〇〇周、回るんだ」と自分なりの目標を持って、黙々と周回を重ねる子がいたり。普段の教室の中とは、また違った姿が見られました。スケートを思う存分楽しんだからでしょうか。帰りのバスの中では、降りる場所まで熟睡している姿もほほえましく感じました。
２月には、５・６年生の皆さんのスキー教室があります。

一日学校開放へお出かけくださりありがとうございました

１月２０日（水）は、一日学校開放が行われました。学校開放は、保護者の皆様はもちろん、地域の皆様に「どの時間にどのクラスを参観していただいても結構です」というものです。寒い中でしたが、早朝より大勢の皆様にご来校いただきまして、本当にありがとうございました。
通常の１時間の授業参観とは違い、５時間分の授業と給食や清掃、休み時間等、学校生活全てを見ていただくということで、子どもたちもいつもとは違う緊張感を持ちながらも、とても楽しみにしていた様子がうかがわれました。参観されて、いかがでしたでしょうか。ご意見、ご感想をお寄せいただければ幸いです。

6年生の歌声が体育館に響きました

インフルエンザの影響で連合音楽会が中止になり、ゆめの森コンサートも放送での発表となってしまいました。６年生の皆さんが練習を積み重ねてきた成果を、全校の前で披露する機会が、ようやく音楽集会で実現しました。寒い中にもかかわらず、６年生の美しい歌声が体育館に響き渡りました。このような６年生の歌声が、後輩たちに引き継がれていくといいですね。

「学年だより」より

１月１５日発行の５学年だよりに、次のエピソードが載っていました。とても素敵な内容ですので、ぜひ皆さんに紹介したいと思います。

【雪の朝】

雪の降りしきる中、鍵盤ハーモニカをビニール袋に包んで登校している低学年の女の子を見かけました。何と素晴らしことでしょう。きっと、保護者の方が、娘さんが家を出て行くときに、鍵盤ハーモニカにビニール袋をかぶせてくださったにちがいありません。雪が降っても歩いていくんですよという親の厳しさと、楽器を大切にしなければいけませんという親の教えと、子どもが学校で困らないようにという親の愛を感じます。この厳しさと教えと愛をたっぷりと受けた子は、きっと、豊かに成長していくことでしょう。

自家用車で学校に通ってくる子を多く見かけます。どうか、保護者の皆様、お子さんを歩いて学校に通わせてください。お願いします。

学級担任についてのお知らせ

育児休業をとっていた本校職員 臼井和美先生の育児休業が終了し、２月１日より、２年２組の学級担任を担当していただきます。この間、伊藤佳子先生には育児休業の代替をお勤めいただいておりましたが、１月３１日をもってご退職となります。

２年２組の児童のよりよい成長のために、全職員一丸となって取り組んでまいりたいと思います。ご理解ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。